

絵本特集

今月号の図書館だよりでは、絵本を特集しました。絵本は子どもだけでなく、大人が読んでも楽しめるものがあります。絵と文字を追いながら、ちょっと一息。気分転換にいかがですか!?

2月 (如月・木芽月) February

〇メッセージ

今年度の冬は、何度か雪が積もって驚かされましたが、最近は徐々にあたたかい日が増えてるよう思います。最後の学期である、3学期が残り少なくなってきました。2年生の皆さんは、充実した1年間を過ごすことができたでしょうか!? 充実した最終学年を迎えられるよう、最後まで気を抜かずに乗り切ってください。

〇連絡

返却期限を過ぎている本を借りていませんか?

貸出期間は一週間です。

本の返却をよろしくお願いします。

〇2月の花言葉と誕生石

◇2月の花言葉◇

ウメ: 高潔・澄んだ心 アネモネ: はかない恋

クロッカス: 青春の喜び・信頼

◇2月の誕生石◇

アメシスト: 誠実・心の平和

きずついたつばさをなおすには/ボブ・グラハム

ビルのガラスにぶつかり、羽を痛めてしまった鳩。誰にも気付かれなかった傷ついた鳩を見つけたウィルは、家に持ち帰って家族と一緒に育てることにしました。取れた羽は元に戻りませんが、少しずつ傷は癒えて、ウィルの手から離れた鳩は…ページのコマの作り方が工夫されていて、はっとする場面が幾つかありました。(まつかわまゆみ訳 評論社 2008)

月人石/乾千恵書 谷川俊太郎文 川島敏夫写真

筆で書かれた扉、猫、風、音、馬、影、水、石、火、山、蟻、月、人の13の漢字と、その漢字に関連した言葉と、写真と一緒にした絵本。じっと眺めていると、別々の表現である、筆の漢字と言葉と写真がつながっていることに気がされました。また、漢字の文字はとても迫力があります。(福音館書店 2003)

幸せな王子/オスカー・ワイルド 清川あさみ絵

童話「幸せな王子」の物語と、布や糸などを使ったアート作品と一緒にした本。全身が薄い金箔でおおわれ3つの宝石を持つ幸せな王子と、渡り鳥であるツバメの物語です。一度読んだことがある童話を改めて読み返すと、新しい発見があるかもしれません。(金原瑞人訳 今井智己写真 リトルモア 2006)

<その他の絵本>

ココロのヒカリ 谷川俊太郎文 元永定正絵 文件出版 2010

白いソニア 淵山サトリーノ絵 絵 自由国民社 2006

てぶくろ エウゲーニ・M・ラチョフ絵 うちだりさこ訳 福音館書店 1965

ピロードのうさぎ/マージェイリィ・W・ヴァンコ

ピロードでできたうさぎは、ぼうやが買ってもらったたくさんのおもちゃの中の一つでした。そのようなピロードのうさぎが、ぼうやと一緒に眠るようになって以来特別な存在となり、行動を共にするようになりました。ぼうやはピロードのうさぎのことをとても大切にしていたのですが、ある日ぼうやが体調を崩してしまい…(酒井駒子絵・抄訳 ブロンズ新社 2007)

ルリユールおじさん/いせひでこ

私の大切にしていた植物の図鑑が破れてバラバラになって壊れてしまいました。本を直してくれるという人がいるということを知った私は、パリの中でお店を探し回りルリユールと出会いました。もう一度つなげるという意味もある「ルリユール」おじさんの手によって本は生まれ変わり…(理論社 2006)

しろいうさぎとくろいうさぎ/ガーズ・ウィリアムズ文・絵

森の中に住んでいた、しろいうさぎとくろいうさぎ。楽しく遊んでいた二匹ですが、くろいうさぎが時々考えごとをしています。その理由を、しろいうさぎがくろいうさぎに聞くと、ある願いごとをしていることが分かって…出版年は1965年ということで、40年以上前の絵本なのですが、版を重ね読み続けられています。(福音館書店 1965)

かいじゅうたちのいるところ モーリス・センダック作 神宮輝夫訳

富山房 1975

死神さんとアヒルさん ヴォルフ・エアルブルック作・絵 三浦美紀子訳

草土文化 2008

絵本

